

町内活性化

荒廃土地等利用し活性化を

時間をかけ検討し宿題に



あさの 浅野 修一 議員

え、新たな植栽の計画はない。ただ、町などが植栽を行うのであれば、指定管理者の砂浜美術館を交え、県と町で協議の場を持ちたい。この件は、時間をかけて検討する宿題としたい。

問 荒廃した施設や土地を利用し再開発することで、町内外の方々が集える憩いの場をつくり、明るく元気な黒潮町をアピールし、集客力アップへつなげることが大切と考えます。ビオスおおがた周辺や、かしま荘南側の公園周辺等の整備について、町の見解を問う。

答 門田 産業推進室長

高知県幡多土木事務所によると、土佐西南大規模公園内の植栽は整備されていると考

子育て支援

保育士待遇と
保育所運営は
国の基準にほぼ
従っている

問 保育士の給与は、労働の対価として低すぎるのではないか。

答 坂本 教育長

労働の対価としては、保育士にしても、あるいは一般行政職、教職員にしても、それぞれの職務にはそれぞれの厳しさがあがり、保育士だけが特

別大変とは思わない。国の基準にほぼ従っている。決して今が十分とは思わないが、当面は現状で進める。

問 町長は12月に、「現場に少し出向き確認したい」とあったが、保育所を訪問したか。

答 大西 町長

まだ行けていないが、平成28年度早々に出向きたい。ただ単に出向くのではなく、事前に教育委員会と協議の上、例えば年齢別保育等のテーマを持って臨みたい。現在の保育行政が、明らかに不備があるという認識はなく、まず、そこを理解いただきたい。黒潮町の規模だと、大体1保育所体制が国の一つの大きな指針だと思う。町では4保育所体制で臨んでおり、これらも全て、地域や保護者の皆さんの歴史等々を鑑み、その設置を決定している。

耐震補強

新工法の創出
望む声あるが
県と町との
役割分担の中で

問 耐震化率39・9%のおり、町内建築業者の中に新工法の創出を望む声がある。地方創生の補助金申請をし、筋交いや構造用合板の部材を使った耐力壁試験をしてはどうか。

答 松本 情報防災課長

現時点で、黒潮町独自でその新工法等の試験を行うことは考えてないが、引き続き県と連携をしながら、住宅耐震の推進対策について様々な角度から検討したい。県と町と、それぞれの役割分担の中で、一層耐震の推進をしていきたいと思う。



土佐西南大規模公園（ビオスおおがたから望む）